



## 平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月9日

上場取引所 東

上場会社名 エンシュウ株式会社

コード番号 6218 URL <http://www.enshu.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 社長執行役員 (氏名) 土屋 隆史

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 管理本部長 (氏名) 勝倉 宏和

TEL 053-447-2111

四半期報告書提出予定日 平成28年11月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	10,386	△14.6	△170	—	△304	—	△340	—
28年3月期第2四半期	12,166	△19.9	65	△71.8	△108	—	△151	—

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △760百万円 (—%) 28年3月期第2四半期 △47百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
29年3月期第2四半期	△5.40	—
28年3月期第2四半期	△2.39	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円銭	百万円	円銭	%	円銭	円銭	
29年3月期第2四半期	28,578	—	6,474	—	22.7	—	102.63	
28年3月期	32,952	—	7,234	—	22.0	—	114.69	

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 6,474百万円 28年3月期 7,234百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
28年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭	円銭
通期	21,500	△18.7	0	△100.0	△300	—	△400	—	—	△6.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	63,534,546 株	28年3月期	63,534,546 株
29年3月期2Q	450,251 株	28年3月期	449,631 株
29年3月期2Q	63,084,779 株	28年3月期2Q	63,095,150 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しました。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、為替相場が円高傾向で推移していることから、輸出企業を中心に企業収益を圧迫しており、中国をはじめとしたアジア新興国経済の下振れや欧州経済への警戒感など、世界経済の先行き不透明感から設備投資についても慎重な姿勢が見られるなど依然として厳しい状況が続きました。

このような情勢の中、当社グループは中国や欧米だけでなく、国内への拡販を図るとともに、生産効率化や原価低減などの推進に取り組んでまいりました。

以上の結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は、輸送機器関連事業部門は増加したものの、工作機械関連事業部門が減少したことにより10,386百万円（前年同期比14.6%減）となりました。損益につきましては、営業損失は170百万円（前年同期は営業利益65百万円）となり、経常損失は304百万円（前年同期は経常損失108百万円）となりました。親会社株主に帰属する四半期純損失は340百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失151百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

工作機械関連事業部門におきましては、大口システム案件がなかったことにより中国向けが大きく落ち込み、北米等の売上増でこれをカバーしきれず、売上高は5,158百万円（前年同期比26.3%減）となり、セグメント損失（営業損失）はコストダウン施策及びプロジェクト管理の徹底による効果は継続しているものの、売上高減少の影響が大きく268百万円（前年同期は営業利益205百万円）となりました。

輸送機器関連事業部門におきましては、国内及びベトナム現地法人ともに安定した売上を維持しており、売上高は5,192百万円（前年同期比1.9%増）、セグメント利益（営業利益）はベトナム現地法人の生産が軌道に乗ったことに加え、国内も労務費圧縮に加え、刃具、油、電力量等の変動費コスト管理が徹底されたことにより72百万円（前年同期は営業損失196百万円）となりました。

その他の部門におきましては、不動産賃貸事業により、売上高は35百万円（前年同期比47.4%減）となり、セグメント利益（営業利益）は25百万円（前年同期比55.6%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ4,374百万円減少し28,578百万円となりました。この主な要因は、電子記録債権が801百万円増加したものの、現金及び預金が2,358百万円、受取手形及び売掛金が2,168百万円、有形固定資産が597百万円減少したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ3,613百万円減少し22,104百万円となりました。この主な要因は、電子記録債務が1,135百万円、長期借入金が635百万円増加したものの、短期借入金が2,750百万円、支払手形及び買掛金が2,185百万円、その他の流動負債が341百万円減少したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ760百万円減少し6,474百万円となりました。この主な要因は、退職給付に係る調整累計額が83百万円増加したものの、為替換算調整勘定が504百万円減少及び親会社株主に帰属する四半期純損失340百万円を計上したことによるものであります。この結果、自己資本比率は22.7%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年8月9日に公表いたしました通期の連結業績予想につきましては、最近の受注動向を鑑み、通期の売上高を22,500百万円（前年同期比14.9%減）から21,500百万円（前年同期比18.7%減）に修正致しました。なお、各段階利益に関する予想は現時点での変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
  
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,285	926
受取手形及び売掛金	5,783	3,614
電子記録債権	1,536	2,337
商品及び製品	2,923	2,985
仕掛品	2,487	2,514
原材料及び貯蔵品	1,262	1,215
その他	383	372
貸倒引当金	△59	△43
流動資産合計	17,603	13,923
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	4,010	3,590
土地	7,387	7,387
その他(純額)	3,395	3,216
有形固定資産合計	14,792	14,195
無形固定資産		
のれん	15	11
その他	191	159
無形固定資産合計	206	170
投資その他の資産		
その他	380	316
貸倒引当金	△30	△26
投資その他の資産合計	350	289
固定資産合計	15,349	14,655
資産合計	32,952	28,578
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,233	2,048
電子記録債務	—	1,135
短期借入金	7,759	5,009
資産除去債務	69	69
未払法人税等	66	51
賞与引当金	347	348
その他	1,966	1,624
流動負債合計	14,443	10,287
固定負債		
長期借入金	5,484	6,120
退職給付に係る負債	3,825	3,764
役員退職慰労引当金	15	15
資産除去債務	223	223
その他	1,725	1,693
固定負債合計	11,274	11,816
負債合計	25,717	22,104

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,640	4,640
資本剰余金	1,230	1,230
利益剰余金	△1,587	△1,928
自己株式	△66	△66
株主資本合計	4,216	3,876
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1	1
土地再評価差額金	3,666	3,666
為替換算調整勘定	619	115
退職給付に係る調整累計額	△1,268	△1,184
その他の包括利益累計額合計	3,018	2,598
純資産合計	7,234	6,474
負債純資産合計	32,952	28,578

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	12,166	10,386
売上原価	10,572	9,211
売上総利益	1,594	1,174
販売費及び一般管理費	1,529	1,345
営業利益又は営業損失(△)	65	△170
営業外収益		
受取利息	5	8
受取配当金	0	0
受取賃貸料	13	5
その他	27	21
営業外収益合計	45	36
営業外費用		
支払利息	126	128
為替差損	76	27
その他	16	13
営業外費用合計	219	169
経常損失(△)	△108	△304
特別利益		
固定資産売却益	2	3
投資有価証券売却益	0	—
特別利益合計	2	3
特別損失		
固定資産廃棄損	0	9
特別損失合計	0	9
税金等調整前四半期純損失(△)	△106	△310
法人税、住民税及び事業税	33	18
法人税等調整額	11	10
法人税等合計	44	29
四半期純損失(△)	△151	△340
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△151	△340

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純損失(△)	△151	△340
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	0
為替換算調整勘定	88	△504
退職給付に係る調整額	15	83
その他の包括利益合計	103	△420
四半期包括利益	△47	△760
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△47	△760
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失(△)	△106	△310
減価償却費	583	542
のれん償却額	2	1
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△45	22
賞与引当金の増減額(△は減少)	10	1
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△0	△8
受取利息及び受取配当金	△5	△8
支払利息	126	128
為替差損益(△は益)	61	304
投資有価証券売却損益(△は益)	△0	—
有形固定資産売却損益(△は益)	△2	△3
有形固定資産廃棄損	0	9
売上債権の増減額(△は増加)	181	1,212
たな卸資産の増減額(△は増加)	△48	△384
仕入債務の増減額(△は減少)	△261	△836
未収消費税等の増減額(△は増加)	△21	—
未払消費税等の増減額(△は減少)	—	103
前受金の増減額(△は減少)	438	55
その他	△139	△434
小計	771	395
利息及び配当金の受取額	5	8
利息の支払額	△124	△129
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△27	△31
営業活動によるキャッシュ・フロー	625	241
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	—	140
有形固定資産の取得による支出	△603	△270
有形固定資産の売却による収入	3	8
投資有価証券の売却による収入	4	—
無形固定資産の取得による支出	△2	△3
投資活動によるキャッシュ・フロー	△597	△125
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	350	350
短期借入金の返済による支出	△2,890	△3,150
長期借入れによる収入	2,000	2,000
長期借入金の返済による支出	△1,099	△1,314
自己株式の取得による支出	△0	△0
その他	△43	△42
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,683	△2,157
現金及び現金同等物に係る換算差額	3	△151
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,652	△2,192
現金及び現金同等物の期首残高	3,427	3,017
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,775	825

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日  
後となるもの

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日  
後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	工作機械 関連事業	輸送機器 関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	7,002	5,096	12,099	67	12,166	—	12,166
セグメント間の内部売上高 又は振替高	6	—	6	—	6	△6	—
計	7,009	5,096	12,105	67	12,173	△6	12,166
セグメント利益又は損失(△)	205	△196	8	57	66	△0	65

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業であります。

2 セグメント利益又は損失の調整額△0百万円は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	工作機械 関連事業	輸送機器 関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	5,158	5,192	10,351	35	10,386	—	10,386
セグメント間の内部売上高 又は振替高	14	—	14	—	14	△14	—
計	5,173	5,192	10,365	35	10,400	△14	10,386
セグメント利益又は損失(△)	△268	72	△196	25	△170	—	△170

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。